勇壮、300人武者行列

5/29

舞鶴で田辺城まつり、4年ぶり

戦国武将細川幽斎にちなんだ「田辺城まつり」が28日、舞鶴市南田辺の舞鶴公園周辺で開かれた。新型コロナウイルス禍で4年ぶりの開催で、武者行列が西舞鶴の市街地を練り歩き、城下町を活気づけた。

田辺城まつりで市街地一帯を練り歩く武者行列（舞鶴市南田辺）

芝居や和太鼓演奏 多彩に

6/11

ふるさと宅配便

身を切る改革 議会の壁

府内初の維新系首長 鴨田舞鶴市長 就任3ヵ月

府内初の日本維新の会系首長となった鴨田秋津・舞鶴市長の就任から3カ月が過ぎた。開会中の市議会6月定例会には、公約だった子育て世帯への支援などを盛り込んだ本年度一般会計補正予算案を提案し、「鴨田カラー」を鮮明にした。ただ、自身の報酬カットといった「身を切る改革」が継続審査になるなど、壁が立ちはだかっている。議会の理解を得て市政を前に進めることはできるのか。

舞鶴市議会6月定例会の本会議で議案の提案理由を述べる鴨田市長（舞鶴市議会）

「次世代への積極的な投資や身を切る行財政改革の遂行を基本施策に、未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴の再生を実現する」

鴨田市長は6月定例会が開会した2日、市議会本会議で補正予算案の提案理由を説明した。公約に掲げた子どもの医療費無償化の第一歩として中学生の通院費の負担軽減を盛り込み、新婚世帯への支援や市民との対話集会の費用を計上した。

同じ日、市議会は2026年度までの第7次市総合計画後期実行計画案に対する意見を市長に提出した。計画案には先の市長発言と同じ文言が盛り込まれたが「身を切る」「再生」について「どこに負担を求めるのか、分かりにくい」などの理由で修正や削除を求めた。同計画調査特別委員会委員長の今西克己議員＝新政クラブ＝は「三つの分科会をつくって慎重に審議した結果で、議会の総意だ」と強調する。

2月の市長選では、新人で維新府総支部推薦の鴨田市長が、自民党と公明党の推薦を受けた

報酬カット条例案継続審査／副市長人事 提案見送り

野党多数の中、問われる手腕

中筋小 150周年祝う 舞鶴で式典

5/29

7/25

中筋小の創立150周年を記念して合唱を披露する児童（舞鶴市公文名・同小）

舞鶴市公文名の中筋小で25日、創立150周年記念式典が開かれ、在校生や卒業生が歴史を振り返り大きな節目を祝った。

中筋小は1873（明治6）年6月14日に同市七日市の西光寺を間借りし、順正館として開校した。77年に現在の場所に移転し、87年には中筋尋常小学校と改称した。現在は市内の小学校で最も多い663人が通う。

卒業生や地域の有志でつくる実行委員会が式典を企画した。中筋小を拠点に、小学生から大人まで幅広い年代が所属するバンド「中筋サウンドハーモニー」が迫力ある演奏で会場を盛り上げた。

亀井敬介校長は学校の発展について「地域の皆様の熱い思いのおかげ」と感謝し、児童会会長の6年阿部心咲さん（11）は「たくさんの人の思い出という宝物の詰まった中筋小を、もっとすばらしくできるようがんばります」と抱負を語った。

式典後の記念集会では児童が学年ごとに合唱やリコーダーの演奏を披露し、卒業生から大きな拍手を受けていた。（菅井渉太）

海軍主導の東西合併

港町の航跡　舞鶴市制施行80周年

㊤ 出発点

5/26

「大軍港都舞鶴の誕生」「聖戦完遂への決意を新たに逞しい新市の船出」

太平洋戦争下、1943年5月28日の京都新聞は、現在の西舞鶴地域に当たる旧舞鶴市と東舞鶴市の東西合併を勇ましく書きたてている。合併が成立した5月27日は、日露戦争の雌雄を決した日本海海戦勝利を祝した海軍記念日。新・舞鶴市の人口は15万人で、新聞では「日本海岸第2の大都市」と華々しく記されている。

西舞鶴は戦国武将細川幽斎が築城した田辺城の城下町だった歴史を持ち、東舞鶴は明治時代の海軍舞鶴鎮守府設置で急速に発展。両地域は38年にそれぞれ町から市に移行したが、市史で「人情、風俗など互いに相容れない空気があった」と説明されている。

にもかかわらず東西が合併に動いた背景には海軍の強い要請があった。中心を担ったのは42年6月から舞鶴鎮守府参謀長を務めた高木惣吉（1893～1979年）だ。高木は後に東条英機の暗殺計画を企て、終戦の秘密工作にも携わった。

高木は「自伝的日本海軍始末記」（光人社刊）で合併を進めた理由を書き残している。海軍工廠拡張や工員宿舎新設などで「両市の対立とならないものはなく、利益のあるのはわが方へ、不利益なのは向こう側へという争いが続いた。鎮守府にとっては悩みのタネであった」とし、合併交渉を進める中で「西側の反対が熾烈であった」と振り返る。

高木の日記によると、1943年1月8日に水島彦一郎・旧舞鶴市長に対し海軍の考えを強く説明したが、水島氏は道路交通問題を挙げて「（時期）尚早」と反対したようだ。

高木は合併に向けた世論を醸成するため、新聞社にも協力を求めたことを書き残している。その結果か、同31日付の京都新聞は「戦力増強の素因は両舞鶴合併の断」の見出しで合併を促す記事を掲載した。高木は府庁の了解も取り付けた上で、水島氏や市議会議長と面談を重ねて合併をけん引した。

舞鶴に高木が着任した42年6月、日本海軍はミッドウェー海戦で米軍に大敗を喫した。日本近現代史が専門の三川譲一・舞鶴工業高等専門学校名誉教授は高木が合併を急いだ理由について「舞鶴でも強固な防衛体制を築く必要があると感じていたのではないか」とみる。

海軍主導の東西合併のしこりは戦後、西舞鶴地域の分離運動という形で表面化する。

西舞鶴の住民は49年、東西分離を求める請求書を市選挙管理委員会に提出。同書で東西合併を「市民の総意に反し軍閥政治の犠牲において強行」と批判した。当時の柳田秀一市長や市議会は反対したが、住民投票に必要な署名が集まった。

投票は50年3月に実施され、分離賛成が千票上回った。しかし当時の蜷川虎三府知事は港湾都市としての一体的発展を重視する立場を表明し、府議会で分離議案は否決されて運動は終結した。

西舞鶴で350年以上の歴史がある衣服・寝具店「しまとう」（同市平野屋）の志摩藤一代表（83）は「西は城下町で新参の東と対立的な感情がある」と率直に語った上で「東西に図書館や市民会館など何でも一つずつある状況が長く続いたが、若い世代が交流して壁はなくなっていくだろう」と未来を見据える。

◇

舞鶴市は27日で東西が合併した「市制施行」から80周年を迎える。節目を機に港町の歩みを振り返る。

（秋田久氏）

＝2回掲載します

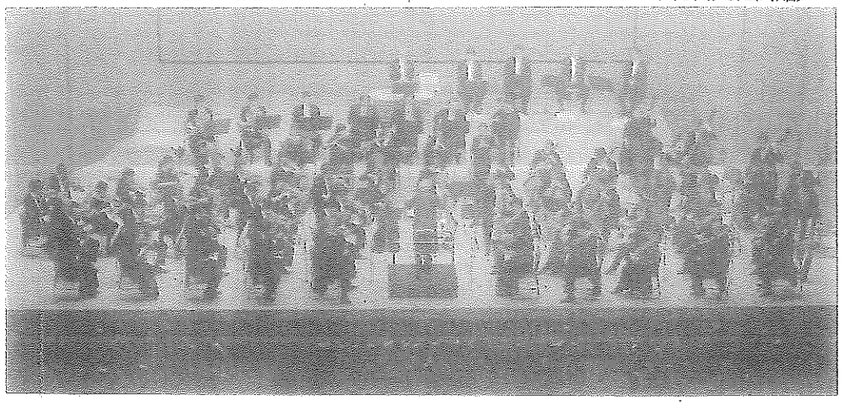
6/25

舞鶴の東西合併に関する記録書類（舞鶴市役所）

けふ選ぶ新しい發足
「舞鶴市」感激の二重奏
新見市長官邸
我が愛の

新たな「舞鶴市」の発足を伝える
1943年5月28日の京都新聞

舞鶴市制施行80周年を記念して演奏するNHK交響楽団（同市浜・市総合文化会館）



舞鶴市制施行80周年

美しい旋律 市民1100人魅了

NHK交響楽団特別演奏会

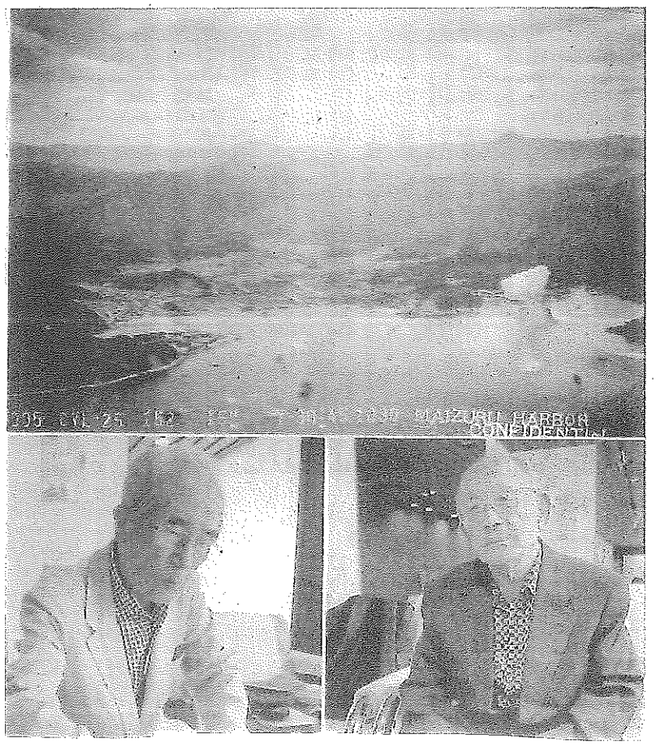
舞鶴市制施行80周年を記念したNHK交響楽団の特別演奏会が28日、同市浜の市総合文化会館であった。同市が主催して、市民ら約1100人が美しい旋律に聞き入った。

ウィーン交響楽団首席指揮者を務めたファビオ・ルイージさんが指揮を担当し、野外でピクニックコンサートを楽しむイメージでハイドンやモーツァルト、ベートーベン作曲の交響曲が選ばれた。

公演では、弦楽器や管楽器などが、のどかで緑豊かな田園をほうふつさせるメロディーを奏で、観客は演奏が終わるたびに大きな拍手を送った。ホルンのソリストとして世界的に活躍する福川伸陽さんが登場し、単独でホルンの伸びやかな調べを披露する場面もあった。

（秋田久氏）

米軍機が撮影した1945年7月30日の舞鶴空襲時の写真。白煙があがっているのが海軍工廠があった付近（米国国立公文書館蔵）



5/29

舞鶴空襲 京の男性2人の思い

7/29

1945年7月29日、米軍機が舞鶴湾を襲った大空襲から80日。当時の工廠に勤務した2人は、空襲の恐怖を語り継ぐ。

1945年7月29日、米軍機が舞鶴湾を襲った大空襲から80日。当時の工廠に勤務した2人は、空襲の恐怖を語り継ぐ。

舞鶴空襲　1945年7月29日、米軍機が舞鶴湾を襲った大空襲から80日。当時の工廠に勤務した2人は、空襲の恐怖を語り継ぐ。

当日の舞鶴に機雷敷設を行ったB29は、同日の早朝から午前10時ごろまで、3次にわたって舞鶴湾に機雷を投下。翌30日にも、午後1時ごろから計180人が死亡した。学徒動員による犠牲者は京都師範学校（現京都教育大）や京都市立第一商業学校などの学生19人。引率教員も1人亡くなった。

丹後中丹

南野陽子さんら田植え

舞鶴・室牛地区で米作り 住民らと交流

田植えを体験する南野陽子さん(左端)や大浦小の児童ら(舞鶴市室牛)

歌手で俳優の南野陽子さんら音楽アーティスト5人が23日、舞鶴市室牛地区で田植えを行い、地域の住民や小学生との交流を楽しんだ。

南野さんらが室牛で米作りに取り組むのは2年目。音楽プロデューサーの宗本康兵さんの呼びかけで、南野さんや多くの映画・ゲームの音楽演奏を担当するバイオリニストの竜馬さんらが集まった。

田んぼは約25㌃あり、南野さんらは室牛地区の住民や地元の大浦小の5、6年生ら約50人と苗を手植えしたほか、田植え機での作業も体験した。

児童との交流会もあり、「室牛の良さと課題はなんですか」などと質問された南野さんは「良さは田園風景の景色で、課題はその良さにもかかわらず知らない人が多いこと。もっと多くの人に室牛を知ってほしい」と答えていた。

温かく迎えてくれる室牛地区の住民への感謝を込めて、宗本さんや南野さんは舞鶴をイメージした曲を制作中で、今年中の発表を予定しているという。(菅井渉太)

天橋立名物
天橋立を贈ります
海あくて 焼き鯖寿
おみやげ・お祝い・仏事の

7/29

5/31

南野陽子さん、舞鶴の曲制作

5月に田植えをした際の宗本さん(左から2人目)や南野さん(同3人目)=舞鶴市室牛

室牛地区で米作り・住民と交流

9月市内ライブ、温かさ表現

舞鶴市の室牛地区で昨年から米作りに取り組んでいる俳優で歌手の南野陽子さんと音楽プロデューサーの宗本康兵さんが、舞鶴をイメージした楽曲を制作した。9月2日には同市浜の赤れんが博物館前広場で、楽曲を披露するライブと市への贈呈式が行われる。

楽曲のタイトルは「飛揚(ひよう)～再会の似合うまち・舞鶴～」で、南野さんが作詞と歌唱、宗本さんが作曲を担当。ゆったりとしたメロディーと「何度も誰をも迎えてくれる『ただいま』『おかえり』再会の似合う町」といった歌詞が合わさっている。

市によると、南野さんらはコメ作りを通して地域住民と交流を深める中、舞鶴の人々から感じた温かさを表現したという。贈呈式に先行し、8月1日よりFMまいづるで流される予定。

9月2日午後6時半開演のライブには南野さんや宗本さんに加え、歌手の中嶋ユキノさんと海上自衛隊舞鶴音楽隊が出演する。チケットは1500～3500円。8月1日から市総合文化会館やJR西舞鶴駅のまいづる観光ステーションで販売する。問い合わせはCALARS=0773(24)2822。(菅井渉太)

10/17

舞鶴の魅力 首都圏でPR

東京でフェスタ

物産販売や移住相談、南野陽子さんも来場

舞鶴市の魅力を発信するイベントをアピールする鴨田秋津市長(左)と南野陽子さん=東京都千代田区・K-TTTE

首都圏の市民に舞鶴市の魅力を発信するイベント「まいづるフェスタ in 丸の内」が16日、東京都千代田区の商業施設K-TTTEで始まった。オープニングイベントに同市内で来作りをしている歌手で俳優の南野陽子さんが来場し、アピールした。

会場では舞鶴市特産の万願寺甘とう、紫ずきん、かまぼこ、両丹茶の試食・試飲ができる。農産物のほか、ふるさと納税の返礼品の「海自カレー」や肉じゃが、いちじくジャム、干物の缶詰などを販売している。移住相談や観光案内も受け付けている。

舞鶴引揚記念館のコーナーとして、シベリア抑留者が日々の思いを白樺の樹皮に記した「白樺日誌」など国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界記憶遺産に登録されている資料の複製も展示されている。

南野さんは音楽プロデューサーと共同で舞鶴をイメージした楽曲を制作しており、「私がどうしても歌を届けたいと思うぐらい舞鶴の人たちは温かい。一度来てもらえれば第2、第3のふるさとになると思う」と話した。イベントは18日まで。午前11時～午後7時。入場無料。(岡田幸治)

9月17日

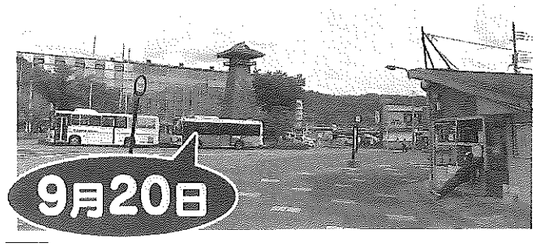
余内小で創立150年式典

◆余内小で創立150周年記念式典が開かれた。卒業生で女子バレーボール日本代表の井上愛里沙選手(28)のビデオレターが披露されるなど、児童や地域住民ら約400人が節目を祝った。

式典では余内校同窓会の稗田靖彦会長(71)が在校時のプール完成の喜びを振り返り「学ぶこと、体を動かすこと、人を大切にする日々を送り、次の創立200周年に続くバトンをつないでいこう」とあいさつした。

井上選手のビデオレターでは「小学校からバレーを毎日練習してやめたいと思った時もあったけど、レギュラーになれて達成感を覚えた」と語り、「小さなことでもいいので夢や目標を持って頑張ってほしい」とエールを送った。

9月20日



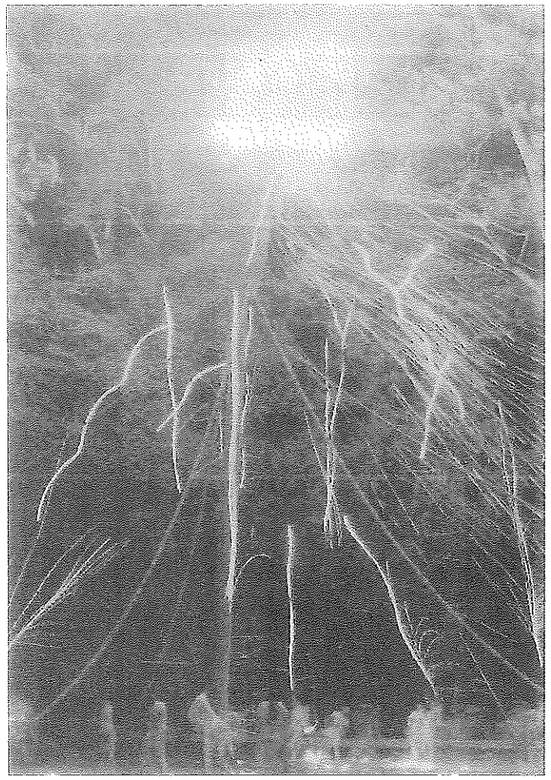
◆市は10月、西舞鶴駅前の整備に着手する。バス停を駅舎近くに移して待合所を新設し、鉄道やバスといった公共交通機関をスムーズに乗り継げるようにする。完成は2024年3月を見込む。

西舞鶴駅前は路線バス4路線と京都や大阪、神戸行きの高速バスが発着するが、バス停や待合所は駅の出入り口からロータリーを挟んだ向かい側で、乗り継ぎが不便だった。

市によると、バス停を駅の出入り口前に移設した上で上屋も設置し、雨にぬれずに乗り継げるようにするという。これに伴ってロータリーの道路形状も変更される。駅舎1階にはバス待合所を作り、乗客が時間待ちをしやすいようにする。総事業費は約3億4000万円。

勇壮 炎の放物線

舞鶴「城屋の揚松明」



小松明を投げられて燃え上がる大松明（舞鶴市城屋・雨引神社）

舞鶴市城屋の雨引神社で14日夜、盆の伝統行事「城屋の揚松明」が営まれた。新型コロナウイルス禍の影響で中止が続いたため、4年ぶりの開催。若者が松明を高々と投げる勇壮な炎の祭りに、住民らが見入った。

揚松明は府登録無形民俗文化財。雨乞いや大蛇退治の地元伝承に由来し、460年以上続くとされる。境内には丸太の先に逆円すい形に束ねた麻幹を付けた16㍍の大松明が用意された。

地元ゆかりの10～30代の男性21人が近くの高野川で身を清めた後に大松明を囲み、麻幹を目がけて力いっぱい小松明を投げ上げた。燃え上がった大松明は最後に引き倒され、大量の火の粉が夜空に舞い、観客から歓声が上がった。

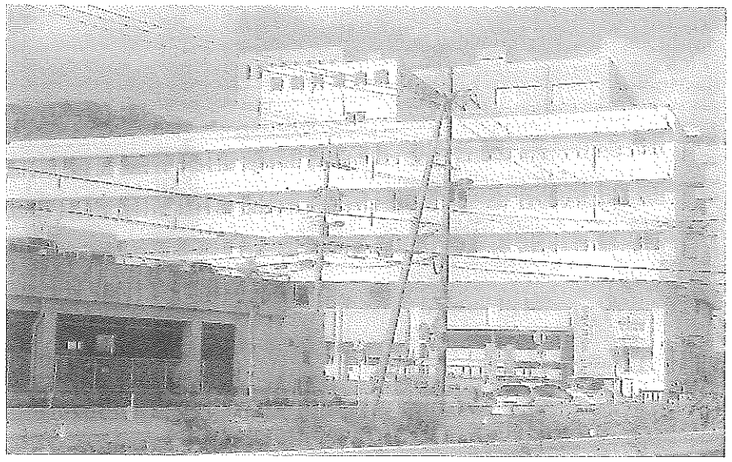
台風7号の接近に伴い、点火時間は例年より2時間早い午後8時に設定された。城屋区長の横山徳生さん（70）は「台風が重なって大変でしたが城屋にとって貴重な祭り。次世代に絶やさず、つないでいきたい」と話した。

（秋田久氏）

舞鶴公的3病院 看護師減

医療センター・共済・赤十字 5年前比計98人

人材確保へ統合・再編の声も



看護師が大きく減った舞鶴共済病院。舞鶴市の公的病院では看護人材の確保が大きな課題となっている（同市浜）

舞鶴市民病院を除く舞鶴市内の公的3病院の看護師数が、5年前と比べて約100人減少したことが市のまとめで分かった。数字は公的4病院長が参加する市の「持続可能な地域医療を考える会」に資料として提出され、出席者からは安定的な人材確保に向けて病院統合や再編を検討すべきとの意見も出た。

公的3病院は舞鶴医療センター（行永）、舞鶴共済病院（浜）、舞鶴赤十字病院（倉谷）。2018年度の3病院の看護師数は計687人だったが、23年度は98人少ない589人になった。舞鶴共済病院は49人減の213人、舞鶴医療センターは29人減の229人、舞鶴赤十字病院は20人減の147人。

減少数が最も多い舞鶴共済病院は国の病床数削減の方針を受けて看護師採用を縮小した時期があり、その後、新型コロナウイルス禍の中で通常の採用に戻そうとしたが人材確保が困難だったとする。

療養型・市民は11人増 「柔軟な勤務形態」

同病院は理由について「少子化に加えて看護師希望者の大学志向が高まり、地元の看護系学校からの採用が減ったことが大きい」と説明する。市内では舞鶴医療センター付属看護学校（行永）が定員割れに伴い、27年3月末で閉校する予定だ。

療養型である舞鶴市民病院の看護師数は44人から11人増えた。同病院は「コロナ禍の厳しい労働環境で、急性期より当院のような慢性期の病院の希望者が増えたと感じる。柔軟な勤務形態ができる対応もしている」としている。

持続可能な地域医療を考える会は鴨田秋津市長と公的4病院長、舞鶴医師会長が地域医療の課題を話し合う場で、これまでに5月と8月に非公開で計2回開催された。

各病院の看護師数の推移は、看護人材の確保をテーマした8月の会議で報告された。公表された会議概要によると、出席者から夜間勤務ができる人材の不足や育児と仕事を両立する困難さといった課題が示されたほか、「人材を含めた地域の医療資源が非効率にならないように、病院の統合化や経営の一体化といった仕組みを検討することも必要」との意見が出たという。

市地域医療課は「看護師の離職防止と将来の人材確保に向けた取り組みを進めたい。病院の統合や再編については、府や大学の意見もうかがいながら議論をしていく必要がある」としている。

11月には救急医療をテーマに考える会を開く予定。

（秋田久氏）

舞鶴の海沿い 駆ける

赤れんがハーフマラソン

2665人、埠頭や海自岸壁

海沿いを走る「舞鶴赤れんがハーフマラソン2023」が9日、舞鶴市内で開かれ、全国から訪れた2665人のランナーが海上自衛隊基地などを巡るコースを駆け抜けた。

市と京都陸上競技協会が主催。ハーフの部に2303人、2㌔の部に362人が出場した。

ランナーたちは午前9時半から順次、市役所近くの舞鶴東体育館横をスタートした。フェリーが発着する前島埠頭や海自の舞鶴航空基地、護衛艦などが停泊する岸壁といった舞鶴ならではのコースを懸命に走り、ゴールの舞鶴赤れんがパークを目指した。

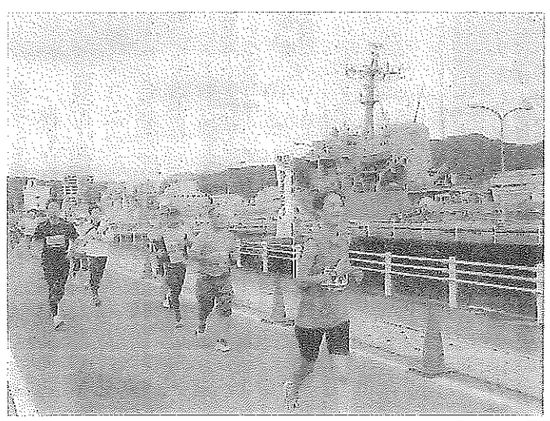
沿道では市民や海自隊員が「頑張れ」と大きな声援を送り、スポーツの秋を盛り上げた。

（高橋晴人）

ハーフの部上位は次の皆さん。

【男子】①森井勇磨（1時間4分42秒＝大会新）②蘆田恵伍③北村友也

【女子】①大井千鶴（1時間16分24秒＝大会新）②大樽瑞葉③岡崎菜津乃



海上自衛隊の艦艇が停泊する岸壁を駆け抜けるランナーたち（舞鶴市北吸）

北部で初

舞鶴署と市内の19郵便局

地域の安全へ協定締結

地域の安全に関する郵便局と舞鶴署の協定締結式（舞鶴市浜・東舞鶴郵便局）

舞鶴市内の郵便局19局と舞鶴署が、同市浜の東舞鶴郵便局で地域の安全に関する協定を結んだ。府北部初の取り組みで、配達中に局員が子どもや高齢者を見守り、安心して暮らせるまちを目指す。